

抜群の品質！

酷暑期の収穫でも秀品率が高い！！

予告品種

NX-BP180

チンゲンサイ



2018年の夏は、埼玉県熊谷市で7月23日に観測史上の最高気温41.1℃を観測するなど、記録的な猛暑となりました。埼玉県に隣接する群馬県でも、記録的な猛暑の連続でした。弊社期待の新品種「NX-BP180」チンゲンサイは、そのような猛暑をものともせず、耐暑性の高さを遺憾なく発揮して高い秀品率を確保しました。

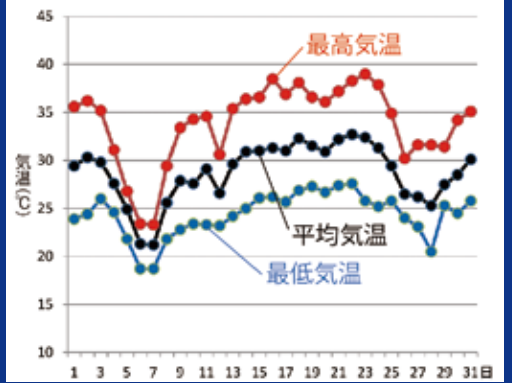
選ばれる3つの理由

①何とんでも、猛暑をものともしない耐暑性！

2018年の夏は、歴代最高気温の41.1℃を記録するなど猛暑日の連続でした。しかし、「NX-BP180」チンゲンサイはそんな酷暑条件下でも節間伸長やカッピングなどの高温障害の発生が極めて少なく高品質で好評でした。



2018年7月の気温推移(群馬県前橋市)



生育期間中である、2018年7月の気温の推移(気象庁HPより)

②ロスが出やすい時期でも高い歩留まりを確保！

この「NX-BP180」を使用するまで、7～8月どりのチンゲンサイはチップバーンが多発し圃場ロスが多かったものの、「NX-BP180」を導入後、2～3割歩留まりがアップしたという声を頂いております。



猛暑日の収穫でも、株張り抜群で、秀品率の高さはピカイチ!!(2018年8月2日撮影)

③晩抽性が高いため春蒔きが可能で、播種期間が長く、品種選定で悩まない！

「NX-BP180」は、春～秋までひとつの品種でカバーできるので、使用品種の選択に悩まされることが少なくなりました。

中間地：播種時期	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
一般的な春用品種	■	■	■				
一般的な夏用品種			■	■	■	■	
一般的な秋用品種						■	■
「NX-BP180」		■	■	■	■	■	■

3品種分を、「NX-BP180」1品種で補える。

「NX-BP180」の播種可能時期

チンゲンサイで酷暑期の品種に悩んだら、弊社営業担当まで。